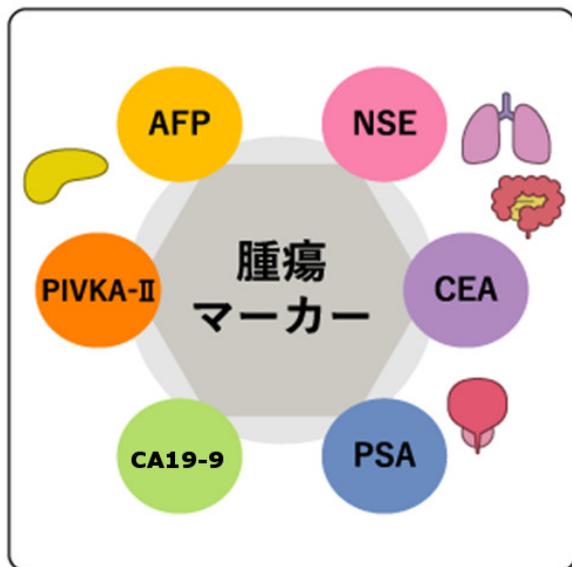
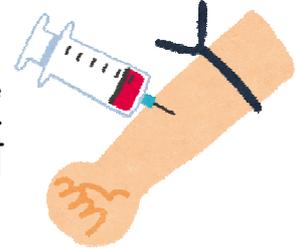


採血検査でできる 腫瘍マーカー検査

腫瘍マーカーとは

腫瘍などにより産生される物質で血液などから検出できる物質であり、臓器がんに対する補助的な診断検査のことをいいます。



また他の検査と総合的に診断するものであり、内視鏡検査など早期診断が可能な検査の見落としをカバーしたり、スクリーニング検査のために実施されるのもであります。

検査値はあくまでも補助的なものであり、高値だからといって100%がんが存在するとは限りません。

これらのことをご理解していただいたうえで、ご希望される方は事前にご予約下さい。

※腫瘍マーカー（消化器）は胃検査必須となります。

50歳以上の男性には・・・

PSA検査

50歳以上の宿泊・日帰りドックには含まれます。

PSAとは前立腺がんの早期発見に有用な腫瘍マーカーです。前立腺がんは50歳以上の男性に多く、高齢になればなるほど増加傾向にあります。また前立腺がんは通常初期には自覚症状がないため、血液中のPSA量を調べることで、早期発見につながります。

